



上山小学校「風のたより」

令和6年4月22日（月） 校長 有谷孝彦



学校経営目標：ふるさとを愛し、
自らの未来を切り拓く児童を育成する



折れない心をもちたい！

右の写真は、私の心の安定を図るために山歩きに行った時のスナップです。みかんの木は、まだまだ小さいですが、白くて美しい花を咲かせる準備をしていました。まさしく、先日入学式を終えたばかりの1年生のような初々しい蕾です。これから、燦々と降り注ぐ太陽の光を浴びながら、時には雨風にうたれながら、生長していきます。このみかんの木のように、多少の困難があろうとぶれない強い心、折れない心を育てていかなければならないと強く感じています。上山小の子どもたちには、地域と一体であるという強みがあります。学校や地域でたくさんの「挑戦」ができますので、スモールステップを踏みながら、折れない心「自信」を育てていきます。ちなみに、私たち大人もちょっとしたことで「ボキッ」と音を立てて心が折れてしまいます。もし、折れてしまったとしても、修復できる「思いやり」のある仲間と気力をもちたいものです。がんばらねば・・・ぼちぼち！



帰りの会のサンバ

中山真理

今日の楽しかった出来事に
こっそりガッツポーズして
今日の失敗しちゃったことに
少しだけしょぼりして

今日の楽しかった時間は
自分へのごほうびだし
今日の悲しかった時間は
明日への宿題だよ

いろんなことがあるけれど
どれもこれもそれは
今日のプレゼント
明日も元氣にがんばれるための
エネルギー源 だ・か・ら！

感謝して感謝して一日を終わろうよ
感謝して感謝して一日を終わろうよ

歓迎集会・歓迎遠足大成功！

黙っていてもかわいいのが1年生です。まだ不安そうな顔をしている1年生や転入生、新しく上山小学校に赴任された先生方の歓迎集会と遠足を19日に行いました。歓迎集会では、6年生に手を引かれた1年生が花のアーチをくぐって入場しました。運営委員会と集会委員会が企画運営を進めた歓迎集会は、全校児童の心を解きほぐし、学校全体にスマイルをもたらしました。加えて、黄砂で五家原岳はうっすらとしか見えませんでした。気温25度を超える晴天のもと数年ぶりの「晴れの遠足」に出かけました。目的地の県立運動公園には、小学校4校と高等学校1校とたくさんの学校が来ておりましたが、みんながルールを守って楽しく過ごすことができました。子供たちは疲れを知らませんが、ひざを痛めている大人は少々くたびれました。とても楽しい遠足でした。



お詫びとお願い

令和6年度の教育計画については、前年度の令和5年度秋から準備をします。令和5年度を迎えるときには、午前中5時間授業に踏み切り、一定の成果を収めたと感じております。しかし、5分休みでは、着替えや教室移動、トイレを済ませるといった時間としては短すぎるのではないかとの意見もいただきながら、検証・改善を図りたいと考えているところです。

本題に入りますが、今年度の夏休みを8月28日までとし、29日と30日の午前中を授業日とすることについては、安心メール等でお知らせしたところですが、説明不足であったことをお詫びいたします。令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類扱いとなり、感染状況も緩やかになったために安心していただけるところ、登下校の安全が危ぶまれる天候やインフルエンザの流行等による学級閉鎖が頻発し、学習内容を消化するのがぎりぎりの状況でした。そこで、諫早市の管理規則を活用し、2日間（8コマ）の夏休みの授業日を設けることとしました。ご家庭により不都合等生じることもあろうかと存じますが、ご協力よろしくお願ひいたします。

☆上山小のHPをリニューアルしました。一部工事中ですがご覧ください。